

北海道議会議員 畠山みのり

道政だより 2024年 秋号

■畠山みのり道政事務所 〒005-0004 札幌市南区澄川4条1丁目1-43
TEL: 011-813-7733 FAX: 011-813-7778
■北海道議会民主・道民連合議員会 〒060-0002札幌市中央区北2条西6丁目

URL <https://minori-hatakeyama.jp>
Mail minori@minori-hatakeyama.jp



この通信の配布については、郵送・全戸配布・街頭配布等で行っています。



【ご報告】

畠山みのりは、第2回定例会で代表格質問に立ちました。3期目の道議会議員として、重要な役割を担うことが増え、改めて身を引きしめて務めてまいります。

代表格質問では、知事の政治姿勢を始め、人口減少対策、GX金融・資産運用特区、観光振興を目的とした新税、ラピダス進出の課題、エネルギーの貧困、第1次産業振興、パートナーシップ制度やSNS起因の犯罪被害対策などについて40分にわたり知事の考えを質しました。知事の答弁、再質問、再々質問に対する答弁で2時間以上に亘る応酬となりました。

まず、知事の政治姿勢を質しま

したが、どれも具体的な対策には言及せず、重大な課題にも関わらず、主体的、積極的に取り組む姿勢は感じられませんでした。GX金融・資産運用特区については、特区指定による道民へのメリットを分かりやすく説明、理解促進を図るべきと質しましたが、「様々な機会を通じて、周知に取り組む」の繰り返しに終始しました。

観光振興を目的とした新税については、導入への理解が十分ではないため、新税導入を表明することは拙速ではないか質したところ、「道民に丁寧に説明しながら検討を進める」との答弁を繰り返し、最後まで明確な答弁はありませんでした。

パートナーシップ制度については、道内でも制度を導入した市町村が27に上り、「道においても導入が必要な時に来ている。知事の力強いリーダーシップの下、ひるむことなく取り組みを進めること」を求めました。

会派としては副会長、委員会では保健福祉委員長となりました。産炭地域振興・エネルギー特別委員会にも所属して、新エネルギーの利用促進と原子力安全対策などに取り組んでまいります。

北海道議会議員

畠山みのり



新住所
〒005-0004
札幌市南区澄川4条1丁目1-43
(平岸街道沿い)



畠山みのり事務所は 引っ越ししました。

この春、畠山みのりは7年間お世話になった澄川6条4丁目のビルから、地下鉄澄川駅徒歩3分にある澄川4条1丁目に事務所を移転しました。

電話番号・FAXは変更ありません。

今後ともどうぞよろしくお
願い致します。

急増するSNS型 投資詐欺・ロマンス詐欺

ここ数年でSNSやマッチングアプリを悪用した投資詐欺・ロマンス詐欺の被害が全国的に急増しています。7月末までに北海道内で認知されたSNS型特殊詐欺は103件、被害額は昨年と同時期の4倍以上となり、16億円を超えています。

実際に会ったことがない人からお金の話をされたり、「必ずもうかる」「あなただけ」「病気になる」「あなたに手代が必要」のような文言には要注意です。

投資で絶対に儲かるなどという話はありません。相手の「うまくい話」にはご注意ください。

警察相談 ＃9110に 相談してください。

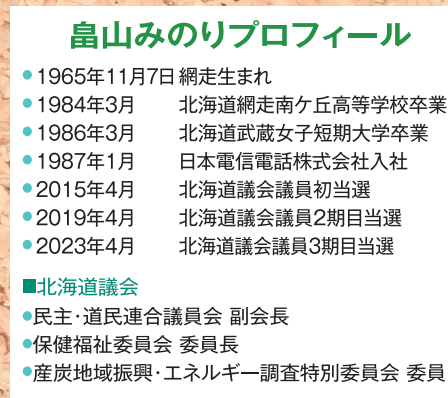
また、警官を名乗って個人情報聞き出し振り込みを求めたり、ファイナンス企業をかり未払い料金を請求する手口も増えています。

令和2年から
特殊詐欺の手口について
10種類に分類されました。

- ・オレオレ詐欺
- ・預貯金詐欺
- ・架空料金請求詐欺
- ・還付金詐欺
- ・融資保証金詐欺
- ・金融商品詐欺
- ・ギャンブル詐欺
- ・交際あっせん詐欺
- ・キャッシュカード詐欺盗(窃盗)
- ・その他の特殊詐欺



畠山みのり 活動のひとこま



畠山みのりプロフィール

- 1965年11月7日 網走生まれ
- 1984年3月 北海道網走南ヶ丘高等学校卒業
- 1986年3月 北海道武蔵女子短期大学卒業
- 1987年1月 日本電信電話株式会社入社
- 2015年4月 北海道議会議員初当選
- 2019年4月 北海道議会議員2期目当選
- 2023年4月 北海道議会議員3期目当選

■北海道議会

- 民主・道民連合議員会 副会長
- 保健福祉委員会 委員長
- 産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会 委員

知事の政治姿勢／人口減少対策

厚生労働省が発表した令和5年の人口動態統計(概要)によると、全国の合計特殊出生率は、過去最低だった前年よりも0.06低い1.20でした。北海道は全国平均より更に低い1.06で、東京に次いでワースト2位になりました。合計特殊出生率の減少は全国的に言えることですが、長期間かけて施策を続けてきたにも関わらず、北海道がこのように低いのはなぜなのでしょう。

少前にNHKの「クロースアップ現代」で「地方を去る女性たち」というテーマを扱っていました。国は2014年以降、地方創生の目標の1つに「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を掲げ、自治体は懸命に政策を打ち出して実行してきましたが、改善するどころか出生数の減少が続いています。それはなぜなのか？政策のターゲットとしている20～30代の女性の希望と、政策との間の大きな隔たりが原因なのではないかということです。番組では「働きがいのある仕事が見つからない」「女性の役割」を押し付けられるのがイヤなど、働く環境や伝統的な価値観に対し、重苦しく感じている女性たちが実際に地元に去っていました。

時代と共に人々の価値観は変化を続け、多様化していきます。現在、個々人の考え方がより尊重されるようになった結果、固定観念にとらわれず結婚や出産をしない選択もめずらしくなりました。こうした中、本当に結婚したい、子どもが欲しいと強く希望しても出来ない方々の障壁を、行政としてどのように取り除いていけるのが課題解決に向けた鍵になると考えます。

同時に、当面人口が減り続けることから、人口減少社会への適応にも取り組む必要があります。若年層の所得向上も含めた総合的な施策も必要です。

知事の考える「実効ある少子化対策」とは何が質したところ、「北海道創生に向けては、国の『こども未来戦略』を踏まえ、より実効性のある次期戦略の策定に取り組むとともに、結婚・出産への支援はもとより、非正規雇用労働者の処遇改善など市町村等と連携しながら、各般の施策を展開する」との答弁でした。北海道の人口減少対策をどう進めるのか、主体的、具体的な対策には言及されませんでした。

GX金融・資産運用特区

「Team Sapporo-Hokkaido

×道新未来創造フォーラム」

グリーンTRANSフォーメーション



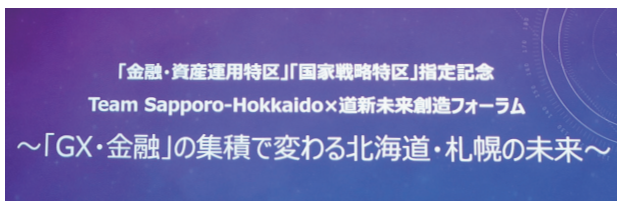
7月11日「チーム札幌・北海道×道新未来創造フォーラム」『GX・金融』の集積で変わる北海道・札幌の未来」に参加しました。このフォーラムは札幌市と北海道が国の「GX金融・資産運用特区」と「国家戦略特別区域」に指定されたことを受けて開催され、会場・オンライン合わせて1000人を超える参加がありました。

国の資源エネルギー庁や金融庁などの担当者から見た札幌・北海道の可能性や、札幌市の町田副市長、札幌証券取引所の石井理事長から地元を取り組みについて講演がありました。北海道は再生可能エネルギーの宝庫であり、中でも洋上風力発電や水素エネルギーへの期待が多く語られました。北海道の豊かな自然を

エネルギーに活かす技術や、世界中からのGXに関する様々な事業への投資を集積することで、これからの札幌・北海道がどう変わっていくのか注目しています。もちろん、それによって生まれた経済の流れを全道域に広げるためには、盤石な通信やデジタル技術は欠かせません。

★GX(グリーンTRANSフォーメーション)とは

化石燃料に頼らず、太陽光や水素など自然環境に負荷のないエネルギーを活用して二酸化炭素排出量を減らし、そのなかで経済成長していく取り組み。



活動報告

会派の同僚議員とともに調査活動をしました。

高齢者向け住宅 施設見学

7月13日、北海道の高齢社会をよくする女性の会有志で「高齢者向け住宅施設見学会(企画：朝日サービス)」に参加し、札幌市内の施設を貸切バスで3か所まわりました。実際に内覧する機会はなかなかありませんが、お昼も入居者さんと同じメニューをいただくことで、

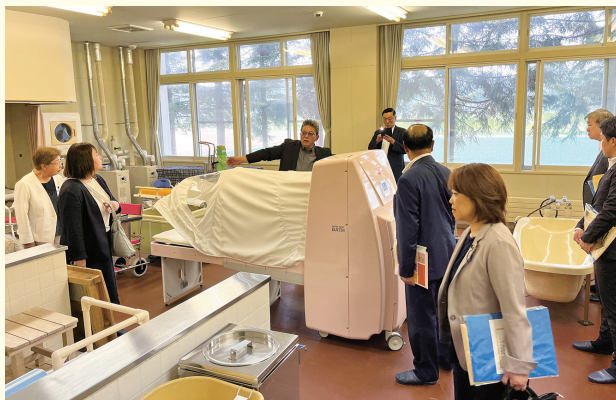
賃貸物件のようなどころなど、いろいろなスタイルがあります。今は、様々な形態の中から自分で住宅を選ぶ時代だとコーディネーターはおっしゃっていました。その時の健康状態と、この先自分がどう暮らして行きたいか、それによって住宅施設の選び方も変化するため、迷ったらまずコーディネーターに相談するのも良いかも知れません。

栗山町立北海道 介護福祉学校

7月17日、北海道議会保健福祉委員会の調査で栗山町立北海道介護福祉学校へうかがいました。こは昭和63年に国内で初めて認可された唯一の公立介護福祉士養成校です。まちづくりの一環として福祉を通じて町民と触れ合う課外授業や、北海道栗山高等学校と連携し、高専一貫教育プログラムも実践しています。

高校の授業に福祉を取り入れ学ぶことにより、生徒の福祉・介護への興味・関心が43%から84%へと倍近くにもアップするそうです。さらに、様々な年齢の人と接することで新たな気づきを得て、まち全体に目を向け何が足りないのか、何が必要なのかを考える、大学ゼミのような学びを体験できるということです。

介護福祉学校卒業生の約9割は栗山町を出て全国で働く



▶湯船に浸からない新しいお風呂(ナノミストバス)

ナノミストバス(超微粒子霧)は水を微細な霧状にし、肌や髪にまんべんなく水分を与え、保湿効果が期待できます。